

Landscape Gardening 造園



街づくりに関わる造園技術、身近な自然を創造する

人間の生活の中で、庭は身近に触れることのできる自然です。造園は、庭づくりはもとより公園緑地や街並みを計画し、快適な住環境をつくることも重要な仕事です。造園作業は、設計、庭の下準備、石組や植栽、細部の仕上げなど見る人が心和む、より自然に近い景観になるように工夫を凝らします。そのため、樹木や石に関する深い知識及び空間構成力やデザインセンス、それらを表現するための施工技術まで、さまざまな要素が必要とされます。

競技概要

競技課題に示された「区画サイズ」「テーマ」等に従い、庭園をつくります。同じ支給材料を使い、幅3.5m×奥行2.5mの区画内に自由な発想で庭をつくり、技とデザイン力を競います。



第32回競技課題

前回大会金メダリストからメッセージ!

【所属:(有)坂本造園】

坂本 友司さん

一緒に造園業界を
引っ張っていけるよ
う頑張りましょう!



Point

技の数だけ庭がある。同じ支給材料を使っても、出来上がる庭はひとつとして同じものはありません。作品ごとに異なる材料の活かし方や、多彩な造園技法は競技のポイントであり見どころのひとつです。また創造性、デザイン性とともに、テーマやコンセプトが的確に庭に表現されているかも競技のポイントになっています。

